

2004 年労働政策研究会議報告

●会議テーマ

労働政策の新たなフレームワーク

——年金・雇用・キャリア形成

「2004 年労働政策研究会議」が(社)日本労使関係研究協会の主催、労働政策研究・研修機構の後援により、去る 7 月 16, 17 の両日に開催された。

1965 年以来、昨年まで 21 回にわたり「労使関係研究会議」が開催されてきた。だが、昨年 11 月に開かれた第 88 回 JIRRA 理事会において、(1)労使関係がインダストリアル・リレーションズの意味で使われるという理解が一般に希薄化しており、研究者の関心が狭義の労使関係から離れる傾向が顕著であること、(2)社会経済環境の変化に対応するシステムの構築が労働の分野においても最重要課題となっていること、(3)労働政策が多岐にわたる課題への対応を迫られているため、学際的な研究がますます必要となっていること、等の理由により、従来の「労使関係研究会議」を新たに「労働政策研究会議」に変更することが決定された。今回の会議はこうした決定を受けて、開催されたものである。

以下では会議での報告・討議概要等を紹介することによって、今後の労働政策研究の発展に資したい(なお、本号は 2004 年労働政策研究会議準備委員会の責任編集によるものであり、掲載論文は後に報告者による加筆・修正を経たものであり、会議当日の報告そのものでないことをお断りしておく)。

会議テーマ趣旨

2 日間の会議の総括テーマは、会議の名称変更の趣旨を踏まえ、「労働政策の新たなフレームワー

ク」とし、なかでも喫緊の課題であり、なおかつ当学会の学際的特色を活かすとの視点から、「市場原理とセーフティネット」「雇用・年金をめぐる世代間利害調整」「非典型雇用とキャリア形成」を三つのセッション・テーマとして選定した。

第 1 セッションの「市場原理とセーフティネット」では、労働分野においても規制改革が進められる中、個人を守る政府のセーフティネットの役割がどう変化し、具体的制度政策としてどう再構築される必要があるかについて議論がなされた。第 2 セッションの「雇用・年金をめぐる世代間利害調整」では、年金支給開始年齢の引き上げがすでに決められているが、60 歳代前半の所得の空白期間をなくそうと「高年齢者雇用安定法」が改正され、順次 65 歳までの雇用確保が企業の努力義務として課されることになったが、こうした変更が世代間の利害調整にどう影響し、今後、どのような制度設計が求められるかについて討論された。第 3 セッションの「非典型雇用とキャリア形成」では、近年急増している非典型労働者に対するキャリア形成支援のあり方と、典型労働者との均衡処遇をめぐる具体的法的整備について検討された。

2004 年労働政策研究会議準備委員長
樋口美雄 (慶応義塾大学教授)

第1日 7月16日

開 会

〈挨拶〉

花見 忠 ((社)日本労使関係研究協会会長・上智大学名誉教授・弁護士)

第1セッション：市場原理とセーフティネット

〈座 長〉

諏訪 康雄 (法政大学社会学部教授)

〈報告者〉

(1) 八代 尚宏 ((社)日本経済研究センター理事長)「市場原理とセーフティネット」

(2) 猪木 武徳 (国際日本文化研究センター教授)「セーフティネットは誰が張るのか——労働金庫を例として」

〈コメンテーター〉

清家 篤 (慶應義塾大学商学部教授)

第2セッション：雇用・年金をめぐる世代間利害調整

〈座 長〉

樋口 美雄 (慶應義塾大学商学部教授)

〈報告者〉

(1) 櫻庭 涼子 (神戸大学大学院法学研究科助教授)「高齢者の雇用促進政策——若年者との利害調整は可能か」

(2) 高山 憲之 (一橋大学経済研究所教授)「年金をめぐる世代間利害調整」

〈コメンテーター〉

太田 聡一 (名古屋大学大学院経済学研究科教授)

第2日 7月17日

自由論題セッション

〈座 長〉

伊藤 実 (労働政策研究・研修機構統括研究員)

〈報告者〉

(1) 井川 静恵 (大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程)「短期評価と短期報酬の連動の簡明化——企業内人事マイクロデータによるパネル分析」

(2) 小川 浩 (関東学園大学経済学部助教授)「賃金制度を少子化から評価する」

第3セッション：非典型雇用とキャリア形成

〈座 長〉

久本 憲夫 (京都大学大学院経済学研究科教授)

〈報告者〉

(1) 佐藤 博樹 (東京大学社会科学研究所教授)「若年者の新しいキャリアとしての『未経験者歓迎』求人と『正社員登用』機会」

(2) 土田 道夫 (同志社大学法学部・法科大学院教授)「非典型雇用とキャリア形成」

〈コメンテーター〉

武石 恵美子 (ニッセイ基礎研究所上席研究員)

閉 会

〈挨拶〉

花見 忠 ((社)日本労使関係研究協会会長・上智大学名誉教授・弁護士)





2004 年労働政策研究会議準備委員会
委員名簿

準備委員長	樋口 美雄	慶応義塾大学商学部教授
準備委員（五十音順）	諏訪 康雄	法政大学社会学部教授
	久本 憲夫	京都大学大学院経済学研究科教授
	山川 隆一	慶應義塾大学法科大学院教授
アドバイザー	花見 忠	(社)日本労使関係研究協会会長・上智大学名誉教授・弁護士